

# 清新強力な施策を 原田新市長就任のあいさつ

このたびの市長選挙に際し、健康で豊かな市民生活の實現をめざして渾身の努力をいたす決意であります。現在留萌市は画期的な港湾の整備ならびに産業経済の振興、総合都市計画事業の推進など幾多の重要課題の解決をはじめ、工高設置や公民館建設なども急務を要する時期に当りておりますが、いずれの事業にいたしましても多額の財源を要する上に複雑な問題を

承っていますので、これらの達成が生やさしいものではないことは充分承知いたしております。しかしながら、留萌市を名実ともに商港湾都市として飛躍せしめる道程において必ず解決せねばならぬことばかりでありまして、それがわたくしに課せられた責務であると認識いたしております。

は、広域行政と都市開発は切りはなすことは考えられないのでありまして、これが裏付けとなる産業基盤を確立し、海へ山へ開発の手をのばすことを考えなければならぬと信じます。目まぐるしく進展する時勢にあつて留萌市のみが時流の外に立つことは許されないものでありまして、市民がより幸福になり市の発展が期せられる計画であればいかなる試練も克服する気構えでちゅうちよすることなく市政にとり入れて行く考えであります。

本年は市制施行十五周年にあたりますが、今後は国、道における諸施策と密接な連繫をはかり、市勢振興計画の基本目標達成のため重要施策を強力に推進し、もつて市民福祉の向上をはかり、わたくしたちの明日の生活の向上のため市民のみならずとも努力をいたしたい所存であります。

酒やタバコをのむ少年  
3 少年の飲酒喫煙に対する保護者の態度をみると、飲酒では「無関心」が五五%、「きびしい」が三三%、喫煙では「無関心」が五三%、「きびしい」が三三%、この数字は少年を保護する立場にある大人たちの無反省が少年犯罪の増加に一層拍車をかけていることを物語っているものといえよう。



休むひまもなく市政の若がりえりをねる原田新市長—市長室で—

道路の維持補修に  
ご協力を  
道路の維持補修は、安全な道路交通を確保するため一時も欠くことのできな

このごろの話題  
三十五年  
中の道内の  
少年犯罪は  
一万三千百  
五十三人で  
前年比で一  
千九十一人  
(九%)も  
ふえてい  
る。これ  
を全国に  
ついでみ  
ると、総  
数で約十  
四万八千人という多き  
を数え、前年より約八  
千人(六%)もふえて  
いる。このことは成人  
の刑法犯罪者数が前年  
より約一%の減となつ  
ているのに比べると少  
年犯罪の重大傾向が思  
いやられるわけである  
ところ、少年の飲酒喫  
煙は非行の初期の兆候と  
して重要な意味をもつ  
のと考えられているが、  
最近各府県の警察が約一  
万人を対象に行つた「少  
年の飲酒喫煙に関する実  
態調査」によると、つぎ  
のような結果がでている。  
1 飲酒喫煙をはじめ  
て経験した年齢では十六  
才が最も多く十五・十七

降り続き路面の維持補修の作業が思うようには進まないようにもなっており、このように道路がもつとも悪い状態になつたときには、自動車の積み荷を少なくして、路面の負担を軽くしてやりたいものです。

## 第1回定例市議会

### 港湾費を特別会計に 新しい年の予算決まる

第一回定例市議会で昭和三十七年度の予算が決まりました。三月一日開会されたあと、休会し、二十日再会された本会議で決まったもので、新しい年(三十七年四月一三十八年三月)の予算は市長選挙があつたため、新しい市長の手による政策予算をもらない骨格予算であることが、普通の予算と違ひことしの六月までには政策予算をもつたものにする予定です。

このほか、昭和三十六年度の各会計追加更正予算を可決したほか、例月出納検査の結果報告を承認、次の二つの請願を委員会に付託しました。

こんな方法で老後の保償...  
いざというときに肩の重荷をお引き受けたい。そのためはじめられたのが、国民年金制度です。ところが、せつかくこのよい制度に加入しても、保険料を納め忘れていたばかりに、年金を受けとることができないというところになりぬよう、保険料を納めやすくする納付組合を作ります。あなたも納め忘れをしてはいませんか。近所のみなさんと納付組合を作りましょう。すでに、二つの組合が結成され、そのほかの地区でも着々準備が進められています。

国民年金保険料納付組合  
△寿第一国民年金保険料納付組合(組合員十五名)  
△組合長 田中 外間 副組合長 長 浅利 幹事 村口、中村 芳太郎、柿崎 規子、笠島

- 第一回定例市議会  
三十七年度の予算が決まりました。
- 三月一日開会されたあと、休会し、二十日再会された本会議で決まったもので、新しい年(三十七年四月一三十八年三月)の予算は市長選挙があつたため、新しい市長の手による政策予算をもらない骨格予算であることが、普通の予算と違ひことしの六月までには政策予算をもつたものにする予定です。
- こんな方法で老後の保償...  
いざというときに肩の重荷をお引き受けたい。そのためはじめられたのが、国民年金制度です。ところが、せつかくこのよい制度に加入しても、保険料を納め忘れていたばかりに、年金を受けとることができないというところになりぬよう、保険料を納めやすくする納付組合を作ります。あなたも納め忘れをしてはいませんか。近所のみなさんと納付組合を作りましょう。すでに、二つの組合が結成され、そのほかの地区でも着々準備が進められています。



△昭和三十七年度各会計予算  
△留萌市水道事業基本計画の一部変更について  
△昭和三十七年度一時借入金について  
△昭和三十六年度予算の繰越使用について  
△留萌市教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例制定について  
△土地取得について  
△中学校の設置について  
△鉄道債券売却に関する契約締結について  
△昭和三十六年度第一回交付公債の発行について  
△市有林経営計画の樹立について  
△専決処分報告について  
△採択された議案  
△少年輔導センターの助成

△昭和三十六年度各会計追加更正予算  
△昭和三十七年度各会計予算  
△留萌市水道事業基本計画の一部変更について  
△昭和三十七年度一時借入金について  
△昭和三十六年度予算の繰越使用について  
△留萌市教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例制定について  
△土地取得について  
△中学校の設置について  
△鉄道債券売却に関する契約締結について  
△昭和三十六年度第一回交付公債の発行について  
△市有林経営計画の樹立について  
△専決処分報告について  
△採択された議案  
△少年輔導センターの助成

△昭和三十六年度各会計追加更正予算  
△昭和三十七年度各会計予算  
△留萌市水道事業基本計画の一部変更について  
△昭和三十七年度一時借入金について  
△昭和三十六年度予算の繰越使用について  
△留萌市教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例制定について  
△土地取得について  
△中学校の設置について  
△鉄道債券売却に関する契約締結について  
△昭和三十六年度第一回交付公債の発行について  
△市有林経営計画の樹立について  
△専決処分報告について  
△採択された議案  
△少年輔導センターの助成